

「令和2年度教員免許状更新講習」

1. 参加者

	募集人数	参加者数
シーカヤック	24名	18名
スノーケリング	24名	14名

2. 事業内容（概要）

◆ねらい

体験活動の意義や効果を理解するとともに、実際の自然体験活動を通じて安全に配慮した指導法を体得する。国立若狭湾青少年自然の家の立地・環境を生かした特徴的な体験活動を通しての講習を予定している。体験活動としてシーカヤック又はスノーケリングを予定しているが、荒天時等で実施できない場合は、「活動プログラムの立案に関する演習」又は「安全管理に関する演習」等を実施する。

◆期日・期間

令和2年10月3日（土）・4日（日）

選択領域講習：2時間 *1日のみ（選択領域講習：6時間）

◆主催 国立大学法人福井大学

国立若狭湾青少年自然の家

◆対象職種 主に 幼稚園、小学校、中学校、高等学校教諭（その他、保育園、特別支援学校教諭も受講可）

◆参加者延べ数 32名（福井県23名、大阪府5名、兵庫県2、愛知県1名、岐阜県1名）

◆内容

【10月3日（土）】（選択領域講習：6時間）

領域	内容と形態	時間	講師等
体験活動に関する理解 評価等	<p>【講義】「青少年期における自然体験活動の現代的意義-水難防止学習を視点に」</p> <p>【講義】「学校教育に活かす自然体験活動における動機づけ方略」（講師2名が講義）</p> <p>グループごとに意見・実践経験の交流</p>	1.5	岐阜聖徳学園大学 教授 稲垣良介 福井大学 准教授 岸 俊行 福井大学 准教授 大西 将史 天理大学 准教授 杉山 晋平
	<p>【課題・評価等】</p> <p>レポート作成（1）</p>	0.5	同上
体験活動に関する技能の習得 評価等	<p>【実習】「シーカヤック」</p> <p>① 活動の実施に際し、計画上の留意点や安全管理の方策について学ぶ。</p> <p>② 実際の活動を体験しながら、より教育効果を高める指導方法について学ぶ。</p>	3.5	岐阜聖徳学園大学 教授 稲垣 良介 福井大学 准教授 岸 俊行 福井大学 准教授 大西 将史 天理大学 准教授 杉山 晋平 国立若狭湾青少年自然の家 企画指導専門職 高木 一樹 企画指導専門職 伊藤 陸浩
	<p>【課題・評価等】</p> <p>レポート作成（2）</p>	0.5	同上

10月4日(日)【選択領域講習：6時間】

領域	内容と形態	時間	講師等
体験活動に関する理解 評価等	<p>【講義】「青少年期における自然体験活動の現代的意義-若者自立支援実践から捉え直す」</p> <p>【講義】「子どもの発達と自然体験活動」 (講師2名が講義) グループごとに意見・実践経験の交流</p>	1.5	福井大学 准教授 大西 将史 天理大学 准教授 杉山 晋平 岐阜聖徳学園大学 教授 稲垣 良介 福井大学 准教授 岸 俊行
	【課題・評価等】 レポート作成(1)	0.5	同上
体験活動に関する技能の習得 評価等	<p>【実習】「スノーケリング」</p> <p>① 活動の実施に際し、計画上の留意点や安全管理の方策について学ぶ。</p> <p>② 実際の活動を体験しながら、より教育効果を高める指導方法について学ぶ。</p>	3.5	岐阜聖徳学園大学 教授 稲垣 良介 福井大学 准教授 岸 俊行 福井大学 准教授 大西 将史 天理大学 准教授 杉山 晋平 国立若狭湾青少年自然の家 企画指導専門職 高木 一樹 企画指導専門職 伊藤 睦浩
	【課題・評価等】 レポート作成(2)	0.5	同上

◆アンケート結果

(1) アンケート (シーカヤック)

参加者	4	3	2	1
①事業全体をとおしてどうでしたか	100%	0%	0%	0%
②この事業のプログラムはどうでしたか	100%	0%	0%	0%
③この事業の運営はどうでしたか	100%	0%	0%	0%
④指導・助言や対応はいかがでしたか	100%	0%	0%	0%

4 満足 3 やや満足 2 やや不満 1 不満

アンケート (スノーケリング)

参加者	4	3	2	1
①事業全体をとおしてどうでしたか	100%	0%	0%	0%
②この事業のプログラムはどうでしたか	100%	0%	0%	0%
③この事業の運営はどうでしたか	100%	0%	0%	0%
④指導・助言や対応はいかがでしたか	100%	0%	0%	0%

4 満足 3 やや満足 2 やや不満 1 不満

(2) 参加者の声

- ”・貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。
- ・もっともっと多くの方に、体験してほしい。
- ・とても忙しくて余裕のない中高生や教職員みんなが実は体験すべきだと思います。
- ・また、参加したいです。
- ・とても楽しめました。ありがとうございました。
- ・シーカヤックの体験を通して、心が穏やかになりました。この体験を子どもたちにぜひ体験させたいと思いました。ありがとうございました。
- ・これからも続けてほしい。
- ・天候にも恵まれ、日々のあわただしい日常を忘れられました。説明もわかりやすかった

です。

- ・教員免許状更新講習で受講しなければいけない状況で申し込みをしたが、身近な施設で自然を体験し、日常から一步踏み出した世界で体感することができ、満足である。
- ・大変有意義な講習でした。ありがとうございました。
- ・自然にふれあえて、とてもリフレッシュさせてもらえました。楽しかったです。今日は、ありがとうございました。
- ・また、家族で来たいなと思います。ありがとうございました。
- ・とても楽しく学習させていただきました。天候にも恵まれ、最高の一日でした。ありがとうございました。
- ・地元の魅力がしれてよかったです。楽しく充実した研修になりました。”
- ”・2日間更新講習であることを忘れて満喫させていただきました。学校や地域での活動に生かしていきたいです。ありがとうございました。
- ・フィンをつけてすぐに足がつってしまい、困っていたら浮輪を貸していただけてとても助かりました。今日は、楽しかったです。ありがとうございました。
- ・教員のストレス解消の1つになるため、良い事業。これからも続けてほしい。
- ・一日のみの参加でしたが、2日間受講したら良かったと思えるほど素敵な体験ができました。ありがとうございました！また、10年後も来たいです。
- ・海の生き物をたくさん観察することができ、子どもに戻ったような気分でした。子どもたちもこんな体験をたくさんできるとよいと思いました。
- ・”命”の大切さと体験活動において、必要なことを学ぶことができ、一人間として、とても考えさせられました。
- ・お世話になりました。ありがとうございました。
- ・とてもよかったです。ありがとうございました。
- ・初めての体験ができ、とても充実した一日になりました。”

▼低評価

- ・施設の衛生面が少し気になりました。
- ・近くにコンビニなどが無いことを事前に教えていただけるとよかったです。

◆成果と課題

(1) 成果

アンケート項目①～④にあるように100%の満足が得られた。参加者感想記載にあるように、自然体験活動を通して、自然の中でゆったりと満足のいく体験活動となった。また、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、アルコール消毒の実施、健康状況調査票の記入、指導者のマスク着用、研修室のゆとりある使用等で安心・安全な環境で講習受講をしていただくことができた。

(2) 課題

- 実施にあたり、大学側と自然の家側での意思疎通の不足等、課題も浮き彫りになりになった。来年度の実施に向けて、相談の機会を設ける必要があると感じた。特に、双方人事異動で職員が入れ替わり、事業の進め方などの申し送り事項の伝達不足を解消していく必要がある。
- 共催の捉え方について、過去を振り返ると、自然の家から大学側へお願いをしている事実を理解する必要がある。
- 宿泊者、食堂利用の決定に手間がかかり、申込書等にQRコードを入れ、受講者側から申し込む方式に変更する必要がある。

◆その他

●福井大学の購入備品（自然の家保管）

- ・スノーケリングマスク、シュノーケル各20個
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、使用したマスク等は、自然の家で破棄可
- ・フローティングジャケット Lサイズ6個 Mサイズ2個

●成績評価について

- ・シーカヤック、スノーケリングに関して、実技後の自然の家の評価試験を廃止。実技の様子で評価を行った。評価は、S・A・B・C・Fであった。